

豊田美術連盟だより

Toyota Art Association News.

新年のご挨拶

豊田美術連盟理事長 松下 治子

皆様、あけましておめでとうございます。

昨年夏の第36回豊田美術連盟展は、例年同様の会員の作品展示だけでなく、幾つか新たな試みも行い盛りだくさんの内容の展覧会になりました。皆様ご協力ありがとうございました。また暑さが一段落した秋には連盟の新たなイベントして、一般市民を対象に野外スケッチ会を開催し、秋の日の一日をアートで楽しみました。

今年も会員の皆様は制作に励まれることと思います、ご多幸とご健康をお祈り致します。本年もよろしくお願い申し上げます。

豊田美術連盟 理事長 松下 治子



第36回豊田美術連盟展開催

2025年7月2日～6日／豊田市民文化会館A展示室

夏の豊田美術連盟展は会員49名と故人3名の合計52点の、彫刻、抽象画、具象画と幅広い作品を展示了しました。

暑い時期でしたが5日間で800名を超える方が来場下さいました。とてもありがとうございます。

更に、毎月開催している市民デッサン会に参加されている市民の方の作品も展示し、長年続いているデッサン会の、日頃の成果を多くの方に紹介出来ました。また例年チャリティー展として会員の作品を販売していますが、今回は会員が所有していた画材や美術書等をチャリティーバザーとして販売しました。作品販売とバザーの合計売上81,970円を豊田市社会福祉協議会に寄付出来ました。福祉に役立てて頂けます。最終日にはギャラリートークも行い、8名の作家に自身の出品作のことを熱く語って頂きました。

ギャラリートーク参加 浅井通江、井川等、井口哲二、板倉志麻、加藤嘉巳、加根魯もとこ、近藤健二、吉岡雄二

(連盟展関連記事はP2、3もご覧ください。)



外と内看板を布製のものに新しくしました



豊田市太田市長と



豊田彬子財團理事長と



ギャラリートークの様子

団体紹介展示

豊田市役所南庁舎2階連絡通路入口／T-FACE A館9階市民活動センター

連盟展終了後7月6日から8月4日まで一ヶ月に渡り市役所で団体紹介展示をする機会を得られました。

152cm×113cmのパネルに前回開催の35回連盟展での会員の作品紹介、第36回連盟展のポスターを掲示し、その他美術連盟の活動内容と会員募集の案内等を掲示しました。

更に6月から3月の年度末までT-FACE内の市民活動センター内で連盟の紹介をさせて頂いています。

奥の通路のコルクボードにありますので機会がありましたらご覧になってください。



市役所での展示(左)と市民活動センター内の展示

秋の野外スケッチ会開催

11月24日／市民文化会館、豊田市美術館、豊田市博物館各庭園

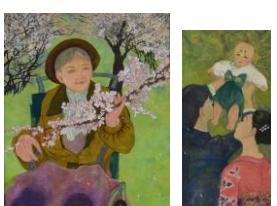
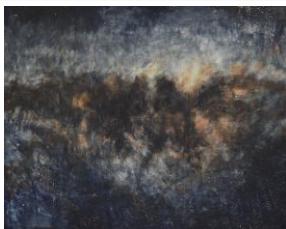
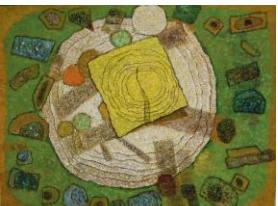
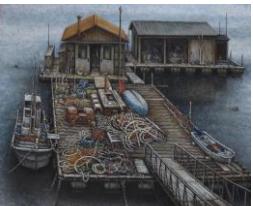
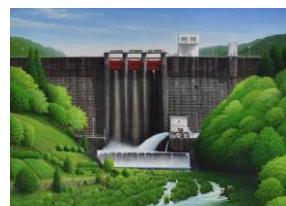
秋も深まつた11月24日(月)令和7年度豊田市文化振興財団文化助成事業として秋の野外スケッチ会を市民文化会館、美術館、博物館周辺で開催しました。開催当日は天候に恵まれ29名の参加があり、スケッチを楽しみました。(近隣の人18名、連盟会員11名) 美術連盟から3名の講師をお願いし、完成作品を一堂に並べて講評会も行いました。メモを取っている方も見え皆さんのがんばる美術体験になったと思います。 講師：井口哲二さん、伊丹靖夫さん、片桐幸行さん ご指導、ご講評ありがとうございました。

〈屋外の様子〉
〈完成作品〉
〈ご講評〉



第36回豊田美術連盟展

全点作品紹介 (彫刻3点 絵画49点)

				
四つのやさしい心につながる 井川等	耀 小林豊	relief 2025-08 中村 有作	家族の肖像 浅井 通江	Chaos III 荒井 美智子
				
ぜいたくな花束 安藤 哲子	夜空 井口 哲二	摺足 石川 健治	舞い降りた天使 石原繁	刻 2025 板倉 志麻
				
風景 伊丹 靖夫	もう一つの世界 伊藤よし子	乱舞 弥田 明美	華飾 梅村 典子	風 大橋 直樹
				
印象-2025 岡田 香代子	展覧会の絵 片桐 幸行	波 加藤 キミ江	木片 加藤 裕子	桟橋 加藤 嘉巳
				
記憶 加根魯 もとこ	Mの情景 神谷 真由美	羽布ダム 川村 未典	夢幻(水源公園の桜)草次千恵	井田觀音堂通り 工藤保之
				
花 黒木 サヨ子	人間模様 近藤昭彦	ポピー 近藤 健二	想 清水 勝	懐古(名陶の館)鈴木 恵子
				
水・ぬるむ 鈴木 文雄	かゆの刻 鈴木 みどり	石蕗ツワブキ 鈴木 よし子	億念の夜...世界遺産 平勝寺の夜念佛 曽 剑雄	飛翔立石の大杉 竹尾小夜子

第36回豊田美術連盟展

記憶する大地2024 #1 田中和枝	修驗の古道 塚田 勉	木 塚本 照子	老木 服部 郡	繰く 深津 和泉
BABEL 坊中 静六	HOPE 松下 治子	朝市 宮谷孝夫	机上の折鶴 森 伊津子	寄り道 森田 良枝
私の景色 安本 弘恵	恩師といた風景 山田 法子	HANA 山本 弘子	夏が来る 吉岡 雄二	慈愛 (故)日置 偉之
		会員の皆様、多くの出展ありがとうございました。次回もよろしくお願い致します。		
何処へ (故)水野 博子	ツツジ咲く古瀬間御岳神社 (故)森木 明	会員の皆様、多くの出展ありがとうございました。次回もよろしくお願い致します。	展示作業後の集合写真	デッサン会展の作品

«ギャラリートークの様子»



«チャリティ展バザー展の様子»



«寄付金の領収書»



«デッサン会展の作品»



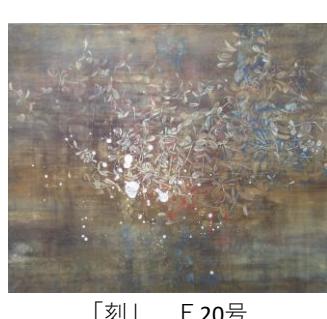
皆様のご協力に感謝いたします。大盛況でした。

令和7年度 豊田市文化振興財団大会 2025年6月1日/豊田市民文化会館大ホール

豊田市文化振興財団大会が開催され、美術連盟から板倉志麻さんが財団功労賞を受賞されました。おめでとうございます。

豊田市文化振興財団功労賞を受賞して 板倉志麻

日頃の連盟会員の皆様の支えのおかげで、この度、財団より賞を頂くことができました。改めて厚くお礼申し上げます。連盟では経理部、広報部、企画部、市民デッサン会で活動して参りました。これからも美術を通して皆様と楽しく心通う時間が共有できるよう努めていきたいと思います。今後ともよろしくお願ひ致します。



「刻」 F 20号

アートレポート

話題になった2つの展覧会より

☆**豊田市美術館 「開館30周年記念 モネ 睡蓮のとき」(2025. 6.21~9.15) を鑑賞して**
 私が最も心を打たれたのは『日本の橋』の連作である。モネ70代後半以降の作だ。眼の病により苦しい日々を過ごしていた時期と重なる。色彩は緑、赤、黄を基調とし、青を基調とした『睡蓮』とは対照的である。力強い筆のタッチから巨匠の息遣いが聴こえてくるようであった。そして、一瞬抽象絵画とも思える画面には対象を掴みたいというモネの強い意志が表れていた。様々な境遇の中で生涯制作への情熱を傾けた芸術家の姿に絵を描く真の意味を考える機会を頂いた。



☆**豊田市博物館**

「ブルックリン博物館所蔵 特別展 古代エジプト 掘り起こせ、三千年の謎」(2025. 6.28~9.7) を鑑賞して

古代エジプト文化は遠い世界のことだと思っていた。しかし、決してそうではないと今回の展覧会で感じた。死者に対する考え方は子供の頃から親しんだ仏教の極楽浄土の教えに通じ、また、自然界の事物各々に神が存在する信仰も日本の文化と重なる。私は死者を弔う過程に魅せられた。美しい装飾、副葬品には祈りがある。多くの研究者の絶え間ない努力のおかげで、当時の人々の豊かな精神に触ることができた。生と死の存在が希薄な時代に古代エジプトの人々から学ぶことは多い。

(2つのレポート共に 広報部 板倉志麻)



展覧会の記録 [第3回豊田市民アート展 前期] 2025年5月29日~6月1日豊田市民文化会館

花、書、写真、絵画、工芸など幅広い展示のアート展。美術連盟は展示室Dに15名の作品6号から50号を展示しました。

会員出品者：浅井通江 荒井美智子 安藤哲子 清水勝
 鈴木みどり 曽剣雄 田中和枝
 塚本照子 中村有作 浜島弘一 松下治子
 森伊津子 森田良枝 安本弘恵 吉岡雄二



展示室Dの展示風景

豊田市文化情報誌 CURRENT[カレント]

豊田市文化振興財団 文化部 文化事業課
 発行の情報誌CURRENT。その中の
 「紙上展示会」に美術連盟会員の作品が
 紹介されています。2025年の冬号、春号、
 夏号、秋号に掲載された作品を左より順に
 紹介します。



鳥羽の火祭り(西尾市)
石原 繁



三後 勝弘



勝利の日(ウクライナ)
曾 剣雄



少年 伊丹 靖夫

その他お知らせ

[市民デッサン会について]

興味をお持ちの方はぜひ気軽に参加頂くようお願い致します。

連絡先 市民デッサン会担当 吉岡 雄二 090-1860-5963

時間 10:00~11:50(受付開始9:30)

会場 豊田市民文化会館 2F 展示室C、D

参加費 会員700円(一般1,000円)

今後の予定

1月18日(第3日曜日) 4月19日(第3日曜日)

2月15日(第3日曜日) 5月10日(第2日曜日)

3月15日(第3日曜日)

[会員紹介] 会員数 69名(2025.11月現在)

入会：中野重美

退会：生田喜子 渡辺とめ

浅草義治(逝去) 京泉三千子(逝去)

※逝去された方のご冥福をお祈りいたします。

《編集後記》

今年度より広報部長を担当することになりました石原です。
 伝統ある美術連盟だよりの作成を、広報部のメンバーが多くの方々の援助を頂きながら、少しでも文章を短く、できるだけ文字を大きくして読みやすい会報作りをめざします。
 皆様のご協力を願いいたします。

広報部 石原 繁

[豊田美術連盟入会のご案内] 入会をご希望の方は 連盟(松下治子 090-1237-0861)宛に連絡をお願いします。

《連盟だよりが 豊田市文化振興財団文化事業課ホームページの
 「お知らせ」からご覧いただけます》

URL : <https://cul-toyota.com/>

- 発行人：松下治子 ●発行：豊田美術連盟
- 制作・編集：(広報部) 石原繁 板倉志麻 松下治子
- 令和8年(2026) 1月1日発行700部